

広報

# たかのす

平成

4・1・1

No. 711

発行日 毎月1日・15日

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33

秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186-62-1111

FAX 0186-63-2586



迎春



# 謹賀新年

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

皆様には清々しく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。おかげさまで、昨年五月十三日町長に就任以来、皆様の温かいご支援を励みとして「町政の主人公は町民である」「町民のためになる開かれた行政」を基本とし、優しさと思いやりのある町づくりをめざして、公正かつ平等な町政を心懸けてまいりました。

昨年は、皆様の悲願でありました大館能代空港が国の整備五カ年計画への組み入れが三十三万人余の署名、百回を越えた地域一丸となつての陳情、そしてフライト預金などで示した熱意が成就し、平成十年の開港に向けて大きく前進いたしました。

今後も引続いて、通年の利用者の確保、アクセス道路の整備、周辺地域の開発など条件整備に力を尽くしてまいります。

また、九月には台風十九号が町を通過、町民生活に大きな支障をあたえましたが、おかげさまで皆様の御努力と御協力により、復旧は順調なはかどりをみせております。

ここに深く感謝を申し上げます。

今年、町の未来を担う児童のため東小学校や東保育園の新築、福祉施策の将来構想を練る「福祉の町づくり懇話会」の設置、快適な労働環境と雇用の場を提供するための企業誘致の促進など行政各分野にわたる施策をすすめるとともに、更には、百十五回を迎える伝統ある種苗交換会の開催地としての役割を果たさなければなりません。

職員共々一体となって邁進する所存であります。

年頭に当り皆様の御多幸を祈念いたしますとともに本年も格段のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

平成四年 元旦

鷹巣町長

若川 徹

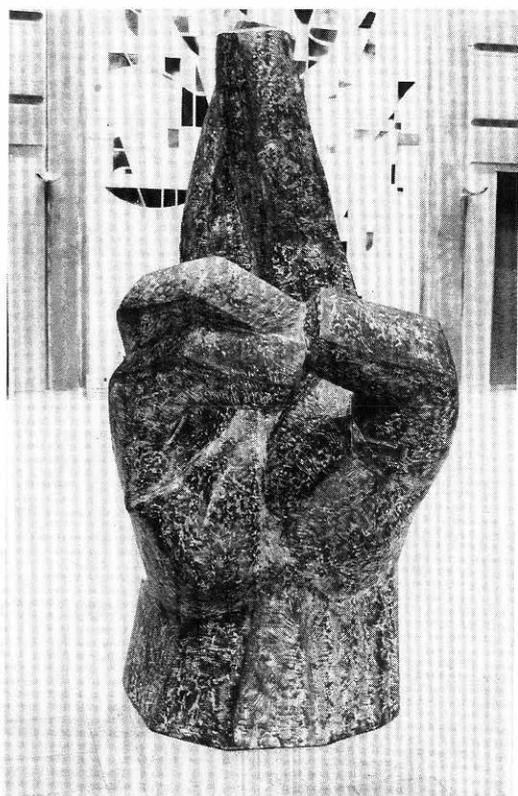
# 1992年 おもな予定表

- 1月1日 元旦マラソン  
 4日 役場仕事始め  
 5日 凧あげ大会  
 26日 町民スキー大会  
 2月上旬 町・県民税申告相談開始（～3/16）  
 下旬 葛黒の火祭りかまくら  
 3月29日 町議会議員選挙  
 下旬 早春大太鼓フェスティバル  
 4月下旬 河田杯マラソン  
 ♪ 鷹巣中央公園桜まつり  
 5月中旬 町内小学校交歓陸上競技大会  
 26日 県民防災の日  
 6月1日 竜ヶ森山開き  
 上旬 ふるさと踊りと餅っこ祭  
 ♪ 植樹祭  
 7月上旬 東小学校改築工事開始（予定）  
 7月15日 綴子神社祭典  
 25日 鷹巣神社祭典  
 下旬 全日本大学相撲大会  
 ♪ ホークスサミット  
 8月上旬 全日本レディース・アユ釣り大会  
 ヨネシロカップ、アユ選手権  
 15日 成人式  
 中旬 町民盆踊り大会  
 下旬 町民体育祭  
 9月上旬 大太鼓叩き合戦、どんどこ阿波踊り  
 中旬 敬老式  
 下旬 100キロチャレンジマラソン  
 10月1日～ 共同募金  
 10日 町民健康の集い・町民駅伝  
 下旬 町営葬祭場の完成（予定）  
 11月上旬 第115回種苗交換会  
 ♪ 105号線バイパス全線開通（予定）  
 ♪ 文化祭・産業祭  
 12月1日～ 歳末たすけあい募金  
 25日 クリスマス

## 人口と世帯数

（住民基本台帳による）

11月30日現在		（前月比）
総人口	23,833人	（11人増）
男	11,548人	（4人増）
女	12,285人	（7人増）
（出生	14人	転入 48人）
（死亡	18人	転出 33人）
世帯数	7,346世帯	（増減なし）



『指針』

（町の伝統と未来を指針している）

伊藤信直作（松葉町出身） in ファルコン

# さあがんばろう



## 本年もよい年で

## ありますように

希望に満ちた新しい年が明けました。今年の干支は「サル(申)」です。サルは、魔よけ、安産、子育て、盗難よけなどの、「お守り」とされています。

「サル年」という大きな節目を迎えられた「年男」「年女」の方々に新年の抱負、目標、願いなどを記していただきましたので、ご紹介します。



藤田 洋樹 くん  
(昭和55年6月26日生)

中央小学校五年

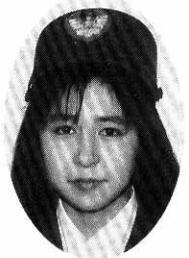
### 『ぼくの夢を運ぶ空港』

あと九年で二十一世紀になります。ぼくたちは二十歳になっています。その頃にはきっと空港もできていることでしょう。空港ができるというんな所から人が来て、交通も便利になって、大きな工場などもできて、鷹巣町も発展し

て大きな町になると思います。

ぼくの将来の夢は、ファミコンのカセットを作る会社に入って、「ドラクエ」や「マリオ」のような楽しいものをばんばん作ってたくさん売ることです。それには、空港がきつと役に立つてくれるような気がします。自分の作ったカセットが飛行機で日本中に運ばれるようになればいいと思います。

でも、ぼくは勉強があまり好きではないので、こんな仕事ができるかどうか不安です。今は夢なので、現実になるかわかりませんが、がんばってやってみたいと思います。大館能代空港ができたら利用したいと思っています。



加賀谷 優子 さん  
(昭和43年9月12日生)

伊勢町12-3

### 『心新たに』

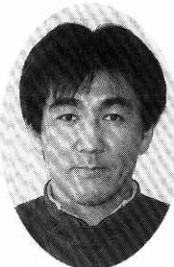
早いもので二まわり目の申歳を迎えることになりました。社会に出てからの三年間を

振り返ってみると、何もかも新しい環境にとまどいながらも、実際に経験したり、いろいろな人と交流することによって学ぶことが多く、ものの考え方や見方にも幅ができたような気がします。

私は今、内陸縦貫鉄道に勤務し、車掌として乗務したり窓口で指定券の受付をしています。仕事を通じての判断力や責任感に欠けていたのではないかと反省しています。

自分の仕事にどれだけの責任が持てるかは会社の一員として最も大切なことです。このことをしっかりと自覚し、頑張りたいと思います。

今年が私の干支ということで見つめ直すよい機会



伊藤 和喜 さん  
(昭和31年4月10日生)

綴子字前野168-122

### 『それとも...』

四回目の申年を迎える。三回目の申年は教員生活に入っていた年でした。講師として初めて花輪一中に行き、楽しくもあり、また、悩みもした半年でした。冬は越山小学校平滝冬季分校で、泊りこんでの、三人の子どもたちとの生活でした。私の人生にとって大きな転換期といえました。

何の縁か、現在担任している子どもたちも申年生まれで一緒に迎えることになりました。子どもたちは、最高学年として機関車となるべくがんばっています。私の二回目の申年も、おそらく同じ様だっ

とし、職場や、いろいろな人々との出会いの中から得られるものの一つ一つを大事にし、自分自身の向上につなげていきたいと思っています。

# 人生の節目を迎えて



そして一回目は、この世に生を受けた時です。両親は大変だったんだろうなと、現在親となって我が子を見ているとそう思います。

四回目の申年。私にとってどんな年になるのか。大きな波が来るのか、それとも……。



小坂 和子 さん  
(昭和19年2月18日生)  
栄字摩当6

## 『健康・ありがとう』

私は四十歳の時、大変な病気をしました。入院中は余りの苦しさに、「私に与えられた命はこれまで」と、悟りの様なものさえ持ちました。しかし、「大変めずらしい病気ですが必ず治ります」という主治医の言葉を、「お守り」に療養しました。息子に支えられ、何ヶ月ぶりかにおそるおそる大地を踏んだ時は、感動のあまり、そこに生えている小さな雑草さえもいとおしく思わず両手で抱きしめました。長い年月をかけ、私は健康

を取り戻しました。

今私は、ボランティアとして、障害を持った子の訓練や朗読、コース、大正琴による施設訪問等を行っています。

家族の理解と健康、友人に支えられ活動できる私は本当に幸せです。今、四回目の干支を迎える事ができ、健康のありがたさを深く思わずにはいられません。

今年も健康に「ありがとう」を忘れずに過したいものと思っています。



津谷 長蔵 さん  
(昭和7年11月16日生)  
坊沢字屋敷82

## 『今、揺れ動く農政の中で』

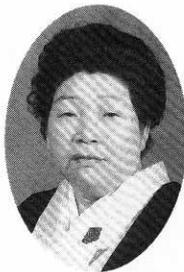
これまで、がむしやらに生きてきて、自分も五度目の申年を迎える年齢となり、この原稿の依頼を受けて改めて時の流れの速さを実感している。振り返ってみると、自分が二十代の時に父が他界し、右も左もわからないまま社会に出、苦しい時代を経て現在に至っ

ている。

今、農政は、牛肉の自由化、米の市場開放問題など、大きく揺れ動いている。そんな厳しい不安定な農業情勢の中で、経営の確立をいかに計っていくのか。また、昨年は例年になく大きな被害もあった。政策と自然に左右され、自分の思うようにならない農業の実態である。

今後は、園芸用耐雪ハウスの導入による複合経営、転作の利用調整など、年間所得の向上を計り、さらに農地の集団化をめざした経営も考えなければならぬ。

今、七歳と三歳の内孫と、四歳と一歳の外孫の成長を眺めているのが、一番の心のやすらぎとなっている。



出雲 キミヨ さん  
(大正9年1月3日生)  
材木町8-21

## 『みんなに支えられて』

六回目の干支を迎え、今振り返ってみると昭和二十年三

月十日の東京大空襲を思い出します。火災地獄の中を三歳と二歳の子供を、一人は背中におぶり、一人はだきかかえ、かぶった毛布には火がつくという有様で、九死に一生の思いとはこの事でしょうか。

幸い鷹巣に夫の姉がおりましたので鷹巣におちつくことが出来ました。知らない土地で数えきれない苦労もありましたが、温かい人達の助けを借り、お蔭様で四男一女の母となり、十人の孫に恵まれました。そして私達夫婦も、子供達に祝福され金婚式を迎えることが出来ました。

今は本当に幸せに過ごしております。商売をしている長男夫婦と同居していますので少しでも家の助けになればと家事を手伝っています。

今年は大好きな温泉に、おじいさんと共に出掛けられたらと思っています。毎日を楽しく過ごしていけるのも、皆様のお蔭と深く感謝している次第です。



# 12月19日 大師コの夕やべ

みちのく子供風土記館



◀河田竹治先生（東小教頭）から昔コを聞く子どもたち。坊沢に伝わる「ネズミのすもう」と摩当の「雪女」を神妙に聞いていました。

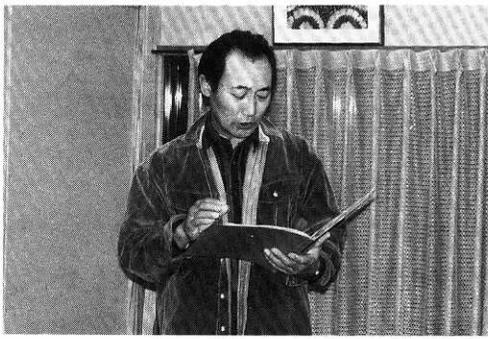


昔コを聞いたあとは、伝承遊び ▶ 箸や手と足を使った遊びで楽しみました。



◀大師コのこの日、子どもたちのお目当ては何といってもごちそうです。おはぎと甘酒が振舞われました。

みちのく子供風土記館で十二月十九日、今はすたれてしまった民俗行事「大師講」の集いが開かれました。この行事は戦前、戦後にかけてどこの家庭でもやっていたもの。この日は町内から五十人の子どもが集まり、昔コを聞いたり伝承遊びで楽しみました。また夜には農村の民俗に詳しい鈴木元彦氏（県青年婦人課長）の講話や昔コの朗読で当時の暮らしなどを語り合いました。



▲三沢守一さん(田中)は民話(斎藤隆介作:「八郎」)を朗読。三沢さんは独特の力強い言いまわしで八郎太郎を表現しました。



◀渡辺喜恵子著「みちのく子供風土記」を朗読する長谷川サヨ子さん(太田)。渡辺さんの大師講についての思い出がこの日よみがえりました。

大師講(デヤシコ・デンシコ)は普通は、山に住み、十二人の子供を持つ御大師様が、子供のために里に施しを受けに来るのを迎えする行事だとされていますが、この大師講は次の年、苗代の苗が良く育ち、更には豊かな実りの秋を迎えられるよう願う稲作への祈りが表れたものなのです。田植の後の「サナブリ」は、御大師様を山へ送り返す行事で、「サ」は神様、「ナブリ」は「のぼる」山へ帰る」ことを表現していると思われる。今はあまり見られなくなった「案山子」も中国では山に住む神のことを言い、同じ願いが込められているのです。こうして一年を通し、山と村里とを巡回する御大師様に、農民の稲作への祈りを込めた行事が「大師講」であり、雪中田植とともに今ではあまり見られなくなったお祭りの一つです。

大師講という行事には  
稲作への祈りがこめられている

鈴木元彦氏



▲鈴木元彦氏による大師講についての講話

新春 大太鼓たたき初め

あなたも大太鼓をたたいてみませんか

1月2日・3日 大太鼓の館

[2日]

13:00~琴の演奏(佐林社中「みちのくの旅」)  
:30~大太鼓たたき初め(上町大太鼓連)  
:45~大太鼓体験ふれあいタイム

14:00~体感ゾーン上映

[3日]

13:00~琴の演奏(碓谷社中「祝いの曲」)  
:30~大太鼓たたき初め(下町大太鼓連)  
:45~大太鼓体験ふれあいタイム

14:00~体感ゾーン上映

役場は今月から  
第2、第4土曜日が  
休みとなります

1月は11日と25日です。

◎次の施設はこれまでどおり業務を行います。

中央保育園	中央公民館・分館	基幹センター
東保育園	鷹巣体育館	林業センター
竜森保育園	たかのす風土館	健康増進センター
大太鼓の館	みちのく子供風土記館	
湯ノ岱温泉	小・中学校	
	北・西幼稚園	

◎出生届・死亡届・婚姻届の受理、埋葬許可証の発行は平常どおり守衛が受け付けます。

# 12月定例議会行政報告

平成3年12月定例町議会は、12月10日から19日まで10日間の会期で開催されました。

議会は初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われ、各常任委員会に付託され12日、13日には一般質問、14日から各常任委員会が開かれ付託議案等を審議、19日に本会議を開いて閉会しました。町長が述べた行政報告の概要は次のとおりです。なお決定した議案等は次回広報で報告します。

## 大館能代空港が閣議で決定

《企画調整課関係》 大館能代空港については、閣議で国の第六次空整への組入れが決定し、今後は、条件整備につとめてまいります。

第三回ホークスサミットが、十月三、四日の両日、山形県白鷹町で開催されました。

東京鷹巢会は、今年で四回目を迎え、十月十三日、品川プリンスホテルを会場に盛大に開催されました。

第二次鷹巢町国土利用計画の策定作業に着手し来年度中に取りまとめる予定です。

統計調査関係では、国勢調査の国務大臣表彰及び学校基本調査の文部大臣表彰を受けました。



12月17日にはエア・ニッポンの星取締役が鷹巣町を訪れ、空港建設予定地を視察した

《総務課関係》 平成四年一月から実施する第二、

第四土曜日の閉庁方式導入につきましては、町民の皆さんに周知を図るため広報への掲載などスムーズな移行に努力しているところです。

《町民課関係》 秋の交通安全運動を、九月二十一日から三十日まで実施しました。

秋季火災予防運動を、十一月三日から九日まで実施し、婦人消防隊、幼年消防クラブ、消防団による防火パレードなどを行いました。

十月十四日、「平成三年度全国防犯運動鷹巢大会」を開催しました。また第八回鷹巢町社会福祉研修大会を、十一月二十五日開催し、関係者三百五十人の参加がありました。

先の台風の影響を受けた東保育園は、平成四年度改築を目指して県並びに厚生省と協議中です。

《保健課関係》 広域圏組合の一般廃棄物最終処分場建設は、十一月二十五日入札が行われ、四億二千七百四十五万円でユニチカ株式会社花落しました。

衛生施設組合のし尿処理施設建設工事は、荏原インフィルコ株式会社が落札しました。

国民健康保険加入者で、平成二年度一年間を無傷病で過ごされた百七十二世帯の方々に「健康家族」として記念品を贈りました。

《農林課関係》 今年の稲作は県北地区で作況指数「八十八」と昭和五十五、六年に続く著しい不良となりました。

水稻共済金については、適正評価と早期支払いを北秋田農業共済組合に要請してまいりましたが年内には支払われる見込みです。

国道一〇五号線バイパス太田地区内に建設中の青果物集出荷所は、十二月二十日の完成に向けて施工中です。

鷹巣農免農道三、三〇三メートルが十一月十五

日全線開通しました。また、綴子農免は来年度の完成を目ざし工事を進めています。



町中心部と国道7号線を結ぶアクセス道となった鷹巣農免農道...

農業災害復旧事業は、農地及び農業施設の被害が六十二カ所八二、一七七千円に査定され、年度内の復旧を図るため県と予算折衝中です。  
台風一九号による民有林の森林被害は、七五・三八ヘクタール約九四、八四一千円となっております。国、県の補助対象にならない事業に対しては、町単独事業である間伐促進事業を該当させ、復旧費として助成したい考えです。

鷹巣町が第一一五回秋田県種苗交換会会場に正式に決定されました。十月一日準備室を設置し、会場、町独自のイベント等を検討しているところです。

《税務課関係》 台風及び冷害に係る町税の減免作業につきましては、十二月中に完了の予定です。

## 鷹巣町物産協会が設立

《商工課関係》 十月十八日、鷹巣町物産協会を設立しました。同協会では、新製品の開発や販路の拡大を図りながら、町を代表する特産品に結びつけたいとしており、今後の活動に期待をかけています。

《建設課関係》 各種工事発注状況については、十一月末日現在、災害復旧工事を除き五十八件二億九二、三〇六千円で、執行率八五・七%となっております。今後予定されているものについては、設計が出来しだい発注することになっています。  
公共下水道事業については、終末処理場用地測量、管渠設計、地質調査を委託発注し、来年度の



鷹巣町の「特産品」開発に期待が寄せられる物産協会

工事着工に備えています。  
《水道課関係》 上水道の上半期（四月～九月）における経営状況は、事業収益六七、二四八千円に対し、費用は五四、二九五千円で、上半期純利益は、一二、九五八千円となっています。

## たかのす讚歌が完成

《教育委員会関係》 十月二十日、西小学校の二十周年記念式典が行なわれました。また童森小緑の少年団が「みどりの奨励賞」を受賞しました。  
第二十三回文化祭を、十一月二～四日までの三日間、たかのす讚歌発表会を、十一月十七日行いました。また、公民館まつりと生涯学習交流会を十二月一日開催いたしました。



ふるさとたかのすへの愛着と想いを歌いあげたふるさと讚歌発表会



## 喜びの中、ちょうちん行列

～町民1500人が空港の決定を祝う～

大館能代空港の第六次空港整備計画への組み入れが閣議で決定したことを祝し「空港を祝う町民のつどい」が十二月八日、銀座通りなどを会場に盛大に開催されました。

空港決定を祝福するかのようになり始めた雪の中、午後四時までに町民約千五百人が児童公園に集合、岩川町長、藤島協議会長らがあいさつした後、一人一人がちょうちんを持って祝賀パレードが行われました。

商店街をねり歩いた行列は歩行者天国になった銀座通りで、婦人会によって祝い酒や甘酒、トン汁が振る舞われたほか、太鼓の演奏などが行われ町は喜びに満ちあふれました。

「大館北秋に『真澄ロード』を建設しよう」をキャッチフレーズに、大館北秋田青少年ふるさと運動実行委員会（藤田寿人会長）が十二月八日、町内三カ所に「菅江真澄」を顕彰する標柱を建立しました。

「菅江真澄」は約二百年前の紀行家で、県内をくまなく歩き、当時の民俗や風物を文書や絵図で記録し、今ではたいへん貴重な資料となっています。

鷹巣町でも数カ所が記されていますが、この日建立した場所は綴子神社、小ケ田集落内、明利又浅利氏墓地前の三カ所。実行委員会では大館北秋田郡内に全部で三十三本の標柱を設置する予定です。

## 青年会で「真澄ロード」建設運動

～菅江真澄の歩いた道筋に標柱を建立～



■1日(日)生涯学習交流会が中央公民館で開かれ出席。「空港と明日のふるさと」をサブテーマにパネルディスカッションや講演が行われた。

■2日(月)郡消費者会議が中央公民館で二百人余りが出席し開かれた。「都市型ゴミ問題が地方にも及んでいる。お互いの生活の中で知恵をだしあい検討をしましょう」と述べたが、消費生活の中で発生するゴミ対策は行政の重要課題のひとつでもある。

■5日(木)人権週間の二日目にあたるこの日、人権擁護委員の委嘱を受け、街頭で人権の大切さを委員と共に訴えた。

午後からは、青少年問題協議会が開かれ、学校の週休二日制にどう対応するかなど熱心に話しあわれた。

夜、「こんな町にしたい」をテーマにヤングマンデー

## 町長日誌

岩川 徹

12月1日～15日

ブルが開かれ、夢のある意見や提言があいつぎ、町づくりの熱気がこもった。

■8日(土)空港建設期成同盟会の報告会と決定を祝う町民のつどいが盛大に開かれた。おりから降りしきる雪のなかで提灯を携えた千五百人余りの町民の列が続き祝賀ムードを盛上げた。早期着工を目指して引き続き運動を展開したい。

■11日(水)鷹巣遊戯場組合（岩本茂夫組合長）の方々が訪れ福祉施策に役立ててと寄付をされた。

実に三十年も続くご奉仕と聞き感謝するとともに、台風被害の年でもあり善意を生かしたい。

■14日(土)連合婦人会ブロック研修会が開かれ出席「空港は組入れが決定したがこれからは本番、新しい鷹巣町づくりの核となるのは婦人パワー。がんばりましょう」とお願いした。

# 「広報たかのす」へのご意見をお寄せ下さい

「広報たかのす」が昭和30年5月5日に創刊して以来、昨年7月15日号が記念すべき700号となりました。この間、広報はそのときどきの町の姿や町からのお知らせを報じて来ましたが、700号を発刊したのを機に町民の皆様から広報誌に対するご意見・ご要望をお伺いし、今後の誌面づくりの参考とさせていただきたいと思ひます。

どうぞ自由にお書き下さい。(総務課広報秘書係 ☎0186-62-1111)

の り し ろ

秋田県北秋田郡鷹巣町花園町十九番一号

鷹巣町役場総務課

広 報 秘 書 係

行 き

の  
り  
し  
ろ

の  
り  
し  
ろ

0183-3

料金受  
取人私

鷹巣郵便局承認

21

差出有効期間  
平成4年12月  
31日まで  
切手を貼らず  
にお出し下さ  
い。

※おさしつかえなければ住所・氏名をお書き下さい。

住 所	
氏 名	



# 1月は元旦マラソン、凧あげ スキー大会にみんなで行こう!



昨年の元旦マラソン一いざ、出発!!

一月一日

## 元旦マラソン

〔種目〕

①チャレンジコース 4 km

②ファミリーコース 2 km

〔集合場所〕

鷹巣町中央公民館

(受付及び開会式)

〔日程〕

参加受付 午前9時

開会式 午前10時

スタート時間 (予定)

2 km 午前10時30分

4 km 午前10時50分

ゴール後解散(完走証を交付)  
※どんな参加を受け付けてま  
す。ご家族みんなで新年の街  
を走りましょう!!

一月五日

## 凧あげ大会

〔集合場所〕

鷹巣町陸上競技場

〔日程〕

受付 午後1時

競技 午後1時30分

〔競技方法〕

▽一チーム3人以内

(何チームでも構い  
ません)

▽一回の競技時間は  
5分以内

〔凧の規格・材料〕

手作りであれば制  
限はありません。

(既製品は不可)

〔オープン戦〕

参加者全員の他、  
世話人及び一般の競  
技とします。

※当日でも参加を受  
け付けます。どんど  
んおいで下さい!!

〔中学校の部〕

大回転、距離(男女共3 km)

〔一般男子の部〕

▽青年(高校生 30歳) 大  
回転、距離2 km 成年(三  
十一歳 40歳) 大回転、  
距離1 km 壮年一部(四十  
歳 五十歳) 大回転、距離  
1 km 壮年二部(五十一歳以  
上) 大回転、距離1 km

〔一般女子の部〕

▽一部(三十歳以下) 大回

一月二十六日

## 町民スキー大会

開会式

午前9時

競技開始

午前9時30分

〔集合場所〕

鷹巣町営業師山スキー場

〔小学校の部〕

▽四年男女 大回転、距離(男女共1 km) 五年男女 大  
回転、距離(男3 km、女2 km)

▽六年男女 大回転、距離(男3 km、女2 km) 地区対抗  
リレー男女(男2 km × 四人、  
女2 km × 三人)

〔地区対抗リレー〕

小学校男女各一人、一般二人  
(1 km × 四人)

〔歩くスキー〕

幼児から高齢者まで自由に参  
加(2 km程度)、多数の賞品  
が当たります。

〔表彰〕

各種目とも小学生は十位、中  
学生以上は三位まで賞状を授  
与する。個人優勝者にはメダ  
ル、リレー優勝チームには優  
勝カップが授与されます。

〔申し込み〕

小・中学校は各学校、高校生  
以上は各地区公民館でとりま  
とめ、一月十七日まで鷹巣体  
育館へお申し込み下さい。



昨年の大会風景

# 冬期講座受講生を募集!

—平成4年1月～3月 中央公民館—

講座名	講座内容	講師	開催日時	定員
初心者の パッチワーク	ハギレをあなたのアレンジで	加賀谷綾子	1月～3月第2,4(金)13:30～	20
メルヘン人形	あなたのやさしさを紙粘土で	長谷川照美	〃 第2,4(木)10:00～	20
男性調理	あなたの腕前、この一品	三沢甲江	2月～3月第2,4(水)18:30～	20
木工教室	身近に手作り作品を!! プランターボックス、表札、 野外イス、テーブル等	中村幸雄	〃 第2,4(土)13:30～	10
バイオ テクノロジー 体験講座	バイオの世界を のぞいてみませんか?	鳥嶋 貢徳 高橋 寿三 村上 誠三 松岡 三誠	1月～3月第3 (土)13:30～	20
ふるさとの 歴史教室	先人の歩みから 郷土を学ぼう	嶺脇 勉 秩父 威仙 福岡 龍太郎	小塚 嘉七 武内 正俊 嶺脇 新一 1月～3月第1,3(土)14:00～	25
粘土クラフト	粘土で手軽に インテリア小物をどうぞ 花かご、ループバスケット、 レリーフ等	戸沢 澄子	1月～3月第2,4(水)10:00～	20
母と子の わくわく広場	絵本やゲームでスキンシップを	児童館職員	〃 第2,4(月)10:00～	30
水墨画	墨の濃淡で思いを表現する	今川 定雄	〃 第2,4(金)13:30～	20
切り絵	カッターひとつで楽しい切り絵	嶺脇 ルイ	〃 第2,4(木)13:30～	15
太極拳	どなたでもできる 健康づくりに中国の拳法を	茂内 幸子	〃 第2,4(水)13:30～	20
たのしい英会話	楽しく学べる 英会話にチャレンジ!	佐々木 圭子	〃 第2,4(木)19:00～	20
ワープロ	情報機器につよくなろう	石井 早苗 高橋 由美子	3月8日～11日 18:30～	20

中央公民館では、町民の皆さんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、次の講座を開設することになりました。

受講希望の方は中央公民館にお申し込み下さい。

(☎ 62-1130)

▷受講対象者は原則として初心者とします。

▷受講希望者10人以上をもって開講します。

材料代、テキスト代は有料になります。

▷詳しい事については、お申し込み後、受講生にハガキでご連絡いたします。

※その他、定期講座とは別に自主的に活動している講座、各種芸術文化団体もありますので、公民館にお問い合わせ下さい。

## ハローワーク求人情報

問い合わせは

ハローワークたかのす

大館公共職業安定所鷹巣出張所 ☎62-1240

【男子】

【女子】

職種	年齢	基本給(千円)	資格 格 許	業 種	就業場所	職種	年齢	基本給(千円)	資格 格 許	業 種	就業場所
販売員	20歳～45歳	120～140	普通免許	各種小売業	鷹巣町	事務員	20歳～40歳	100～120	普通免許	建設機械販売修理業	鷹巣町
営業	22歳～40歳	130～180	普通免許	ダスキン商品のレンタル・販売業	鷹巣町	事務員	18歳～40歳	100～120	普通免許	内線電気工事業	鷹巣町
生産係	18歳～28歳	141～161	不問	きのこ製造販売業	鷹巣町	販売員	20歳～45歳	120～140	普通免許	各種用品小売業	鷹巣町
ダンブオペレーター	21歳～55歳	135.～162.5	大型免許	土木・舗装工事業	鷹巣町	販売員	18歳～45歳	103～143	不問	化粧品・手芸用品小売業	鷹巣町
重機運転手	20歳～60歳	140～162.5	大型免許 大型特殊	土木建設業	鷹巣町	ウェイトレス	18歳～40歳	160～170	不問	レストラン業	合川町
配達員	20歳～50歳	125～130	普通免許	菓子類卸売業	鷹巣町	組立工	18歳～25歳	114～137.8	不問	電気通信機器	合川町
組立製造員	18歳～35歳	103～150	不問	医療用具業	鷹巣町	包装係	20歳～40歳	129.7～139.7	不問	きのこ製造販売業	鷹巣町
鉄骨加工	18歳～50歳	120～220	普通免許	機械加工業	鷹巣町	結束工	35歳～45歳	100～105	不問	製材業	鷹巣町
旋盤・溶接工	20歳～65歳	181～253	経歴3年以上	産業機械製作業	鷹巣町	縫製工	18歳～40歳	115～125	不問	縫製業	鷹巣町
裁断工	20歳～35歳	100～120	普通免許	ニット婦人服業	鷹巣町	縫製工	18歳～40歳	110～125	不問	縫製業	鷹巣町

# 読書感想文・体験文を募集します

第27回読書感想文コンクール  
第11回読書体験文コンクール

鷹巣町立図書館・鷹巣町読書会



## お気軽にご応募を

恒例の読書感想文・読書体験文のコンクールを鷹巣町読書会と町立図書館主催で今年も実施します。

日頃お読みになっている本のことなど気軽に感想をお寄せください。

▽応募資格 原則として町内在住者、または通勤通学している方。小学校の部・中学校の部・高校の部・一般の部となっています。

### ▽内容

#### ①読書感想文

読んだ本(作品)について

の感想とします。ただし教科書、雑誌は対象外とします。

#### ②読書体験文

例、わたしは(わが家では)こんな読書生活をしている。読書の思い出。心に残る本。

あなたの生き方に影響を与えた本(読書)など日頃考えていることを気軽にまとめてみたものでも結構です。

▽字数及び用紙 四〇〇字詰原稿用紙をご使用ください。小学校の部は三枚以内で、その他の部については五枚以内とします。

▽応募締切 平成四年一月三十一日

▽表彰式 平成四年三月七日

▽応募方法 小・中学校は学校を通して、高校・一般は直接図書館へ(応募票は図書館にあります)

▽審査 応募作品の審査は主催者が委嘱した審査員によって行います。特選・入選・佳作の方は平成四年二月下旬まで町広報紙で発表すると同時に学校(一般は直接)に通知します。

▽その他 応募について不明な点は、町立図書館におたずねください。( ☎六二―三三三― )

## 図書館利用ご案内

## 新刊案内

- ▼開館時間 午前九時三十分から午後五時まで
- ▼本の貸出 初めてのの方は貸出カードを作りますので、申込書に必要事項を記入し、係に提出して下さい。
- ▼本の返却 返却期日までにカウンターにお持ち下さい。
- ▼休館日 毎週水曜日・第三日曜日・国民の祝日・年末年始(十二月二十八日から一月四日まで)
- ◇「グレイプフルーツ」木村恵子著
- ◇「青い春の雨」笹沢左保著
- ◇「太平記 巻1」森村誠一著
- ◇「鐘」内田康夫著
- ◇「間違いたらけの経済常識」岩田規久男著
- ◇「男の服飾事典」婦人画報社編
- ◇「こんな野菜が血栓をふせぐ」山口了三ほか著
- ◇「高校生のためのパソコン」秋富勝ほか著
- ◇「ぼくはへたっぴ」宮本忠夫作

物やお金に動かされません

私の一票

町議会議員選挙投票日

**3月29日(日)**

明るく、正しく、  
きれいな選挙。

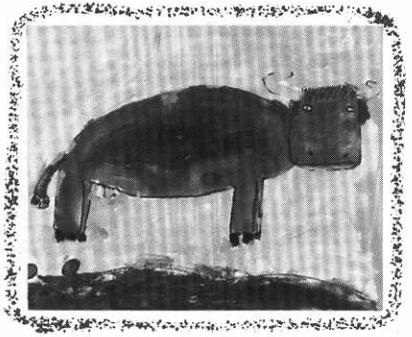
**明日づくりの合言葉。**

寄附禁止のルールを守るよう、日ごろから心がけましょう。

# の広場



鷹巣教会幼稚園  
おがさわら だいすけちゃん(6歳)



昭和三十六、七年頃、冬の娯楽にとスキーを始めてから早いものでもう三十年にもなります。  
当時は、スキー道具も高価で、営林署の職員以外でスキーをしている人はごくまれでした。指導についても、今で

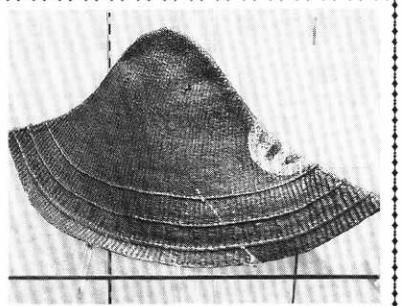


東横町 佐藤喜代太さん(66歳)

今月のテーマ 『スキーは楽し』  
スキー人生30年

はしっかりとした技術が確立しスキー人口も増えていますが、その頃は指導者もほとんどおられない状態でした。  
昭和三十八年、できて間もない薬師山スキー場で一級を取得、その後薬師山スキー場の管理者としてスキー指導とパトロールにあたっておりました。これまでスキーを教えた子供たちの中から何人かのプロスキーヤーや指導員が生まれ、少しは貢献できたかなと感じております。  
スキーの魅力は何と云っても新雪にシユプールを描く喜

## 対談 わたしたちの意見



戦いの時かぶった陣笠

この陣笠は、成田直衛翁が明治元年8月、戊辰の役扇田表の戦いで、南部勢と戦った時にかぶっていた記念すべきものである。陣笠は普通薄い鉄または革などで作られ、表面には漆が塗られ、時代の威厳がある。

(松葉町・佐藤 富雄さん)



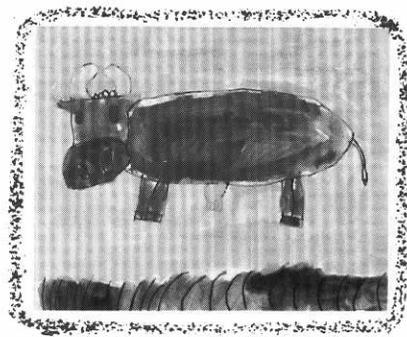
舟見町・今川 定雄さん(79歳)

## わたしの自慢

平成三年度鷹巣町 特別功労賞を受賞  
芸術文化奨励賞

このたびの文化祭で平成三年度鷹巣町芸術文化特別功労賞を受賞いたしました。自分の趣味がこんな立派な賞の対象になるとは全く考えたこともなかったのだから感激いたしました。水墨画に興味を持ったのは一枚の色紙に書いた墨絵が大先輩にほめられたのがきっかけでした。最初は奥の深い水墨画に測り知れない

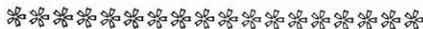
このたびの文化祭で平成三年度鷹巣町芸術文化特別功労賞を受賞いたしました。自分の趣味がこんな立派な賞の対象になるとは全く考えたこともなかったのだから感激いたしました。水墨画に興味を持ったのは一枚の色紙に書いた墨絵が大先輩にほめられたのがきっかけでした。最初は奥の深い水墨画に測り知れない  
い圧力を感じたものです。先輩方の指導と参考書を通して、途中断念した時もありましたが、思いを新たにして描き続けました。この度の受賞は周囲の方々の熱い支援があったおかげと心から深く感謝申し上げます。  
古人の言い伝えでは、墨は七色といいますが、私にはまだまだそんな使い分けはできません。二十年近く描き続けたおかげで公民館講座の講師として、参加し、勉強させていただいておりますが、たくさんの知己友人を持つことも出来ました。今回の受賞もそういった皆さんのおかげであり、この賞に恥じぬよう更に精進し、少しでも地域文化の発展に寄与できれば幸いです。



鷹巣教会幼稚園  
さくらだ けいちゃん(6歳)



# みんな



## わが家のアイドル



まい 舞ちゃん(平成2年1月15日生)  
俊光・美喜子さんの二女…今泉大堤下6-1

歌が大好きな舞ちゃん。お姉さんから教わった歌を聞かせてくれます。丈夫で元気に育ってネ。(お母さん)

## 壮快感スキー



あけぼの町  
田中 輝明さん(28歳)

びです。これからも健康でいる限りゲレンデに向かい、スキーを楽しみたいと思っています。

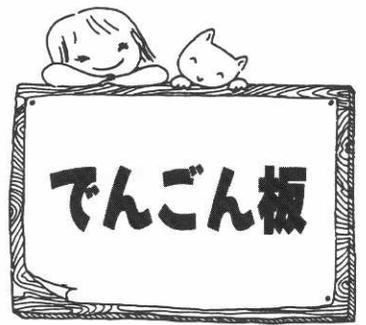
小学校の頃からスキーに関わってきましたが、今ようやくスキーの楽しさや醍醐味をわかりかけてきた感じがします。これまで競技畑ばかりを歩いてきたので、楽しむ余裕がなく、いつもタイムに追いつけられるようなプレッシャー

がつきまわっていました。現役から離れてスキーを楽しむ時間や環境に恵まれて来ると、今までにはなかった本当の意味での奥深さがわかってきます。スキーやゴルフのように大自然が相手のスポーツは特に奥深さがあり、極めれば味が出ます。  
なによりの魅力は、壮快感と自然を克服したという満足感に尽きます。特にスキーは危険な斜面を安全に、そして早く、しかも美しく滑走することで何物にも代え難い充実感があります。人間が駆動力なしに最も早い速度を出せるのはおそらくスキー以外にはなく、それゆえに人はスキーに魅きつけられるのでしょう。

昭和40年代後半の出初式パレードである。310名にのぼるそろいの半てん姿も、今では統一された作業服でのパレードとなり、婦人消防隊も加わった。下の写真は平成3年度全県消防訓練大会に出場した七日市婦人消防隊。新年の出初式からは鷹巣町婦人消防隊として登場する。



## たかのすの移り変わり



## 母子健康手帳の 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした母子健康手帳・妊婦教室などの日程は次のとおりです。

### ■母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください）

- ▽日程 一月六日、二十日
- ▽受付 午後一時から一時三十分（終了三時）
- ▽内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映画、むし歯予防

### ■第二回妊婦教室

- ▽日程 一月九日
- ▽時間 午前十時から三時
- ▽内容 講話、妊婦体操、映画
- ▽持参品 母子健康手帳、ト

レパン、テキスト  
昼食（主食のみ）  
※場所はいつでも中央公民館  
保健相談室です。

## 献血にご協力 ください

献血車が次の日程で巡回します。

献血は気軽にできるボランティアです。血液を待つ多くの患者さんのために、ご協力をお願いします。

### ▽一月二十八日（火）

- 鷹巣高等学校（午前十時三十分～午後二時）
- 社会保険事務所（午後二時十分～三時十分）
- 北秋中央病院（午後三時二十分～四時三十分）

## 水田耕作面積 の移動届

平成四年度の水田耕作面積を把握するため、昨年中に売買、賃貸などにより、水田面積に移動のある方は、一月二十日（期限厳守）まで、役場農林課農政係、または各農協へ届け出てください。  
期限がすぎから提出されますと、一切の算定が平成四

年度に計算されますので早めに提出してください。

## 寄付

歳末にあたり、次の方々より、心温まるご寄付をいただきました。

ご芳志に心から感謝します。  
○元町13-15、岩本茂夫さんから百万円

○声楽研究会（代表宮のり子）  
ファルコンチャリティコンサート収益金として五万円

## 湯の岱温泉 のお休み

湯の岱温泉では、十二月三十一日は午後三時で終了させていただきます。

一月一日は休館させていただきます。二月より平常営業いたしますので、ご利用ください。

## 自動車をお持ちの方へ

最近、車の登録に関するトラブル等の苦情が多くなっています。登録手続きは所有者に義務がありますが、名義変更・廃車などの手続きを忘れていたり怠ったりすると自動車税

の納税通知が届いたり、交通事故や犯罪などにまき込まれる事態も予想されます。登録の手続きは正確に行ってください。

なお、手続きなどを業者に依頼するケースが多いようですが、正しい使用名義になっているか、もう一度あなたの自動車検査証を確認してください。

## 守ってください

## 「診療範囲」

- 応急の診療を要する患者。
- 往診はしておりません。
- 仕事や職場の都合で夜間診療を受けるケースは、

さい。  
また、ナンバープレートは自動車の前後面二カ所の見える位置に取り付けなければなりません。車検証とプレートは、手続きを行う場合に必要です。大切に取扱いしてください。詳しくは、秋田陸運支局登録課 ☎一八八―六三一五八一五番へどうぞ。

診療に応じかねます。  
※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談を受けてください。

## 夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

1月	曜日	医療機関名	電話番号
1	水	北秋中央病院	62-1455
2	木	北秋中央病院	62-1455
3	金	藤原医院	62-2882
4	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
5	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
6	月	鷹巣病院	62-1210
7	火	盛岡外科医院	62-1101
8	水	としま医院	62-1257
9	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
10	金	近藤医院	62-1155
11	土	北秋中央病院	62-1455
12	日	藤原医院	62-2882
13	月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
14	火	北秋中央病院	62-1455
15	水	盛岡外科医院	62-1101